



高山駅の東西をつなぐJRアンダーパスの完成式

安全・安心の快適なまちづくりを目指して…

やさしさと 活力づくりの施策

みなさんからの貴重な税金がどのように使われたのか、まちづくりの指針である第7次総合計画の柱ごとに、主な事業についてピックアップして紹介します。(一般会計分のみ ㊦は事業費)

「やさしさ」のあるまち

妊婦健診や新生児聴覚検査へ助成

無料受診票の交付のほか、新生児聴覚検査に助成しました。

㊦ 6972万円

道路などのバリアフリー化

歩道幅員の確保や融雪点字ブロック、知らせる明かりなどの整備を進めました。

㊦ 1億8348万円

地域医療を守る取組み

地域医療を守るため、小児夜間初期救急診療室や救命救急センターの運営補助など財政面で支援しました。

㊦ 9012万円

病児保育事業の開始

仕事と子育ての両立を支援するため「病児保育事業」を開始しました。

㊦ 896万円

「すみよさ」のあるまち

情報通信基盤の整備

地上デジタル放送の受信環境の整備やケーブルテレビ事業を推進しました。

㊦ 5599万円

災害・防災対策の充実

総合防災訓練の実施や避難マニュアルの作成ほか、自動起動防災ラジオの普及促進に助成しました。

㊦ 6517万円

消防設備の更新・充実

消防団の車庫(清見)や車両(高山、荘川、一之宮)、耐震性防火水槽

などを整備しました。

㊦ 9854万円

橋りょうの耐震補強

下牧橋、小日和田1号橋、秋神橋、小坊橋、天神橋

㊦ 9894万円

環境保護の推進

環境にやさしい暮らしを提案する「飛騨高山・森のエコハウス」を整備したほか、地球温暖化対策や生物多様性保全などに取り組みました。

㊦ 1億5966万円

高山駅周辺の土地区画整理

JRアンダーパスの整備や用地取得などを進めました。

㊦ 10億7001万円

道路の新設・改良

若達花岡線など11路線を整備しました。

㊦ 9億8131万円

公共交通の確保

のらマイカーや地域福祉バスの運行のほか、公共交通体系の見直しに取り組みました。

㊦ 1億449万円

歴史的環境の保全

東山遊歩道や江名子川沿いの散策路整備などを進めました。

㊦ 9363万円

「にぎわい」のあるまち

観光客誘客の推進

年間を通じた誘客事業やキャンペーンを展開し、国内外から約404万人の観光客が訪れました。



環境にやさしい暮らしを提案する「飛騨高山・森のエコハウス」



有事に備えて実施している総合防災訓練



病児保育の様子。きめ細かな質の高い子育て支援に努めています